

令和7年度 第3回 白馬村上下水道事業経営審議会 議事要旨

招集年月日	令和8年2月26日(木)
招集の場所	白馬村役場 庁議室
開催時間	午後2時00分～午後3時00分

■出席委員

区長会長(R4 白馬町区長)	太田 芳明	○
副区長会長(R4 めいてつ区長)	前田 芳昭	○
白馬商工会長	松本 平司	○
白馬商工会 女性部	松沢 浩子	欠
白馬五竜観光協会(副会長)	岩井 良三	○
八方尾根観光協会会長	丸山 徹也	欠
北アルプス地域振興局 総務管理・環境課 企画幹兼環境係長	中島 智章	○
指定工事店副組合長((有)タカハシ管設工業)	高橋 慶多	欠
上下水道課OB職員	太田 裕史	○
白馬村議会 産業経済委員長	丸山 和之	○
白馬村議会 議長	太田 伸子	○
公募委員	一井 良	欠

■事務局

白馬村 上下水道課長	廣瀬 昭彦	○
白馬村 上下水道課 業務係長	太田 千恵	○
白馬村 上下水道課 管理係長	柏原 正樹	○
白馬村 上下水道課 技術職	田内 智幸	欠

1. 開会

(1) 会議の成立確認

廣瀬上下水道課長が開会及び会の成立を宣言した。

(2) 会長挨拶

今シーズンも予想どおり海外からたくさんのお客様がお越しになり、白馬の美味しいお水を皆さん利用していますが、これも行政の皆さんの弛まぬ努力によるところかと思います。予想できなかったのが、2月であるにも関わらず暖かいこと、思ったよりも雪が降らなかったことですが、この審議会では、将来的な予想を立てて色々と審議をいただいています。まもなく2年の任期が終わりますが、最後のまとめということで、本日も皆様からご意見をいただきながら進行したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

2. 議事

(1) 令和8年度水道事業会計予算(案)の概要について

(事務局)

配布資料(令和8年度予算の概要)に沿って説明。

<収益的収支> 収入 4億1620万9千円 支出 3億4801万4千円

- ・水を作る費用や配る費用に加えて、水道施設の維持管理や料金徴収業務等に係る経費。
- ・総係費が前年比3500万円の増額、主な要因は委託料。令和8年度新たに計上した費用は、上下水道一体ウォーターPPP導入可能性調査業務855万8千円と企業会計システム・料金システムリプレース業務委託料の水道会計負担分2042万7千円。

<資本的収支> 収入 945万円 支出 2億102万9千円

- ・配水設備工事費では、建設改良に係る工事請負費1億2646万円のほか、職員1名分の人件費や材料費等を計上
- ・営業設備費では、電子メーターや無線検針用子機購入費としてメーター費2911万9千円を計上
- ・固定資産購入費では、組立式給水タンクと軽自動車購入費として245万4千円を計上
- ・企業債償還元金は2991万9千円を計上

令和8年度水道事業会計予算で特筆すべき事項は、

- ・有収率向上と老朽化対策
- ・物価高騰対応生活者支援事業(水道基本料金減免)
- ・二股浄水場再整備事業
- ・経理事務効率化

(会長)

令和 8 年度水道事業会計予算案の概要について、事務局より説明がありました。ご意見等ある方はご発言ください。

【質疑なし】

(2) 令和8年度下水道事業会計予算(案)の概要について

(事務局)

配布資料(令和 8 年度予算の概要)に沿って説明。

<収益的収支> 収入 5 億 449 万 7 千円 支出 5 億 119 万 6 千円

- ・管渠費 1608 万 5 千円は下水道管路やマンホールポンプなどの維持管理に要する費用。
- ・処理場費 8360 万 6 千円は浄化センターと野平処理場の維持管理に要する費用。
- ・総係費 5554 万 2 千円は、下水道使用料の賦課徴収に係る経費で、前年比約 2146 万円の増額、主な要因は委託料の増額。令和 8 年度新たに計上した費用は、上下水道一体ウォーターPPP 導入可能性調査業務の下水道会計負担分 855 万 8 千円と、企業会計システム・料金システムリプレース業務委託料の下水道会計負担分 1009 万 2 千円。
- ・減価償却費は 2 億 9859 万 9 千円、資産減耗費は 61 万円を計上(収益的支出の半分以上を占める)
- ・営業外費用 4272 万 4 千円は支払利息と消費税の支払いに係る費用。
- ・そのほか特別損失と予備費を計上。

<資本的収支> 収入 7 億 7225 万 1 千円 支出 8 億 2260 万 6 千円

(収入)

- ・企業債 2 億 7730 万円を計上。し尿等投入施設整備に係る下水道事業債の増額により前年比 1 億 2800 万円の増額。
- ・国庫補助金 1 億 9042 万 4 千円は、社会資本整備総合交付金の耐震化分 630 万円、し尿等投入施設整備分約 1 億 8412 万円を計上。前年比約 1 億 2705 万円の増額。
- ・工事負担金は、し尿等投入施設整備に係る白馬山麓事務組合負担金 約 6812 万円を計上。その他負担金等は、し尿投入施設建設事業に係る人件費負担金約 835 万円を計上。
- ・出資金は、一般会計からの繰入金で、2 億 2 千万円を計上。

(支出)

- ・管路建設改良費が資本的支出の半分以上を占める。
- ・委託料で、し尿等投入施設整備設計施工管理業務 1992 万円を計上
- ・工事請負費で、し尿等投入施設整備土木工事 3 億 9903 万円を計上。
- ・処理場建設改良費の委託料で、浄化センター耐震化実施設計業務 1400 万円を計上。これらの事業費に対して 2 分の 1 が国費の対象となる。

・企業債償還金は、3 億 6273 万 9 千円となり、前年比 1443 万 8 千円の減額。

令和 8 年度下水道事業会計予算で特筆すべき事項は、

- ・し尿等投入施設整備
- ・浄化センター耐震化及びストックマネジメント
- ・経理事務効率化

(会長)

令和 8 年度下水道事業会計予算案の概要について、事務局より説明がありました。ご意見等ある方はご発言ください。

～質疑応答～

(委員)

し尿等投入施設の建設費が上下水道課の予算に入っているということは、将来的な管理も上下水道課でということですか？

(事務局)

基本的には上下水道課の施設ということになります。(交付金の関係で有利なため)

日常的な受入れ業務については、白馬山麓事務組合のほうで実施することになると思いますが、詳細はまだ決定していません。

(委員)

水道事業予算の関係で県負担金とは何でしょうか？

(事務局)

物件移転の補償金です。耐用年数と経年に応じた金額を算出しています。

(3)事業の進捗状況について

(事務局)

<水道事業>

- ・予定していた布設替え工事、機器更新はすべて無事竣工しました。
- ・犬川踏切の送水管の漏水工事は、年末年始前に仮設の修理が完了しました。本設の工事は、JR、県と協議をしながら来年度以降に進めていきます。
- ・二股浄水場の再整備については、令和 6 年度から今年度にかけて官民連携可能性調査を実施した結果、DB 方式で事業者を選定する方針。

- ・ただし、物価高騰や人件費高騰の影響を受けて、料金改定検討当時に想定していたよりも事業費が増大する見込み(約 40 億円)。令和 8 年度、水運用の再検討、事業規模の見極めを行ってからの事業実施となる可能性あり。
- ・老朽管の更新工事も継続的に実施する必要がある、限られた財源の中でのやりくりを考えないといけない。今後、費用面でも、人材面でも、官民連携を取り入れていかないと事業が成り立たなくなる恐れがあります。

<下水道事業>

- ・浄化センターのストックマネジメントについては、日本下水道事業団との協定のもと、事業を進めているが、今年度行った入札は 2 回不落となりました。(金額ではなく人材不足。) 3 回目(1月)で業者が決まり、これから作業に入るため事業の進捗には遅れが出る見込み。
- ・し尿投入施設整備については、建設工事は概ね順調ですが、し尿等の受け入れ料金や下水道への投入に係る費用負担等、今後制度設計で決めなければいけないことが多々ある状況です。
- ・し尿等投入施設建設に係る負担金として小谷村からもらう金額について、今後小谷村議会においても説明予定。
- ・八潮の陥没事故に関連して、来年度以降、大口径管路の緊急点検の実施を検討している。

(会長)

村議会議員の立場から何かありますか？

(委員)

(し尿等投入施設の料金に関して)浄化槽のくみ取り料金は、下水道の受益者負担金や使用料に比べると相対的に金額が低いと感じます。その点も検討して、し尿等の受け入れ料金、下水道投入に係る費用を算定してもらいたい。また、施設の運営管理に携わるのは白馬村職員なので、小谷村にはそういった白馬村の負担についても理解を求めたいと感じます。

(委員)

(管路点検に関して)最近はどのような調査手法があるのか？

(事務局)

以前はラジコンカーを走らせて撮影したが、今はドローンを飛ばす等の方法があります。

(4)その他

(会長)

その他について事務局からあればお願いします。

(事務局)

この3月で令和6年度からの2年の任期が満了となりますが、令和7年1月の水道料金改定が実現できたのは、ひとえに委員の皆様のご尽力によるところです。改めて御礼申し上げます。任期満了に伴う事務連絡ですが、

- ・今年度の委員報酬は3月末に振込予定。以前に申出いただいた口座から変更ある方はお知らせください。
- ・令和8年度からの委員選任について、充て職でご就任いただいている方には、4月以降に改めて就任の願いをお送りする予定。一般公募については、広報はくば・行政公式ホームページ等により4月以降に募集予定。

(会長)

全体を通して何かあれば、お願いします。質疑がないので、議事は以上で終了となります。進行について事務局に戻します。

(上下水道課長)

本日予定していた事項については以上で終了となります。

現メンバーでの審議は今回で一区切りということになりますが、上下水道事業を進めていくうえで経営審議会の役割というのは非常に大きいものです。皆様のご尽力に改めて感謝申し上げます。料金改定や今回の議事もそうですが、最初に内容をお伝えし、意見をいただくところが、経営審議会です。これで委員は改選になりますが、引き続き上下水道事業に愛情を持って、助言等いただけますと幸いです。

それでは、令和7年度第3回白馬村上下水道事業経営審議会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。